

法科大学院における平成29年度の入学選抜の状況

(平成29年4月1日現在 文部科学省専門職大学院室調べ)

	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率* (受験者数/ 合格者数)	入学者数	入学定員 充足率 (入学者数/ 入学定員)
平成 29 年度 〔平成28年度と 平成29年度の 比較〕	2,566人 〔▲158人 (▲5.8%)〕	8,159人 〔▲119人 (▲1.4%)〕	7,450人 〔▲68人 (▲0.9%)〕	3,698人 〔▲344人 (▲8.5%)〕	2.01 〔+0.15〕	1,704人 〔▲153人 (▲8.2%)〕	0.66 〔▲0.02〕
平成 28 年度	2,724人	8,278人	7,518人	4,042人	1.86	1,857人	0.68
ピーク時 〔ピーク時と 平成29年度の 比較〕	5,825人 (平成19年度) 〔▲3,259人 (▲55.9%)〕	72,800人 (平成16年度) 〔▲64,641人 (▲88.8%)〕	40,810人 (平成16年度) 〔▲33,360人 (▲81.7%)〕	10,006人 (平成18年度) 〔▲6,308人 (▲63.0%)〕	4.44 (平成16年度) 〔▲2.43〕	5,784人 (平成18年度) 〔▲4,080人 (▲70.5%)〕	1.03 (平成16年度) 〔▲0.37〕

* 文部科学省では、「競争倍率2倍」を客観指標として、認証評価において利用を促す等の取組を行っている。今年度入学選抜を行った法科大学院43校を個別にみると、競争倍率2倍以上の法科大学院が25校から32校に増加、1.5倍未満の法科大学院が8校から3校に減少しており、競争倍率が2倍を下回っていた法科大学院において引き続き改善がみられる。